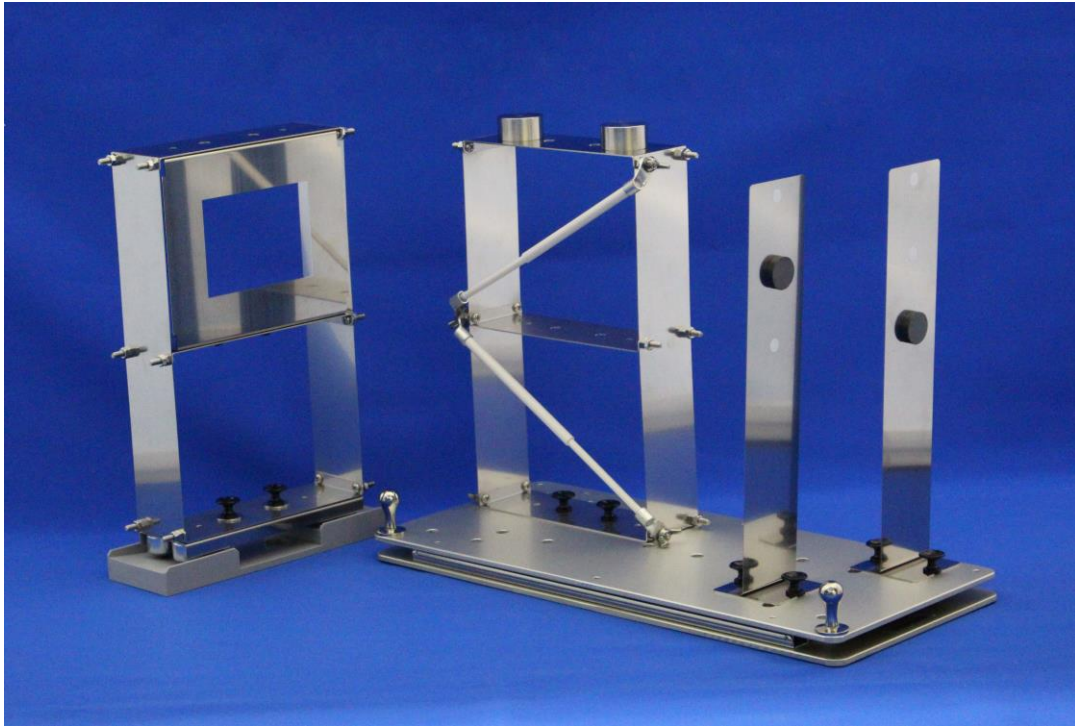


## 携帯振動台 スライドぶるる



MODEL : 2660

携帯振動台スライドぶるるは、振動台を手動で動かすことで振動現象を体験できる振動実験教材です。手で触れることで振動現象に興味を持たせ、さまざまな振り子の揺れ方の違いを説明するのに便利です。倒立振り子の他に二階建模型も用意されており、リアルな揺れを再現できます。さらに付属の免震・制振装置を利用することで、建物の耐震・免震・制振の原理を観察することもできます。大学や高専・高校での振動論の講義や、簡単な振動実験、免震・制振建物の普及のためのデモンストレーションに役立ちます。



### 特長

- ・ 1質点系の揺れ：振り子の長さ、錘の重さの違いによる変化。2質点系の揺れ
- ・ 二階建模型と各種の耐震・免震・制振デバイスによる耐震・免震・制振の原理
- ・ 持ち運びの簡単な専用ケースに収納

## 仕様

### ■振動台

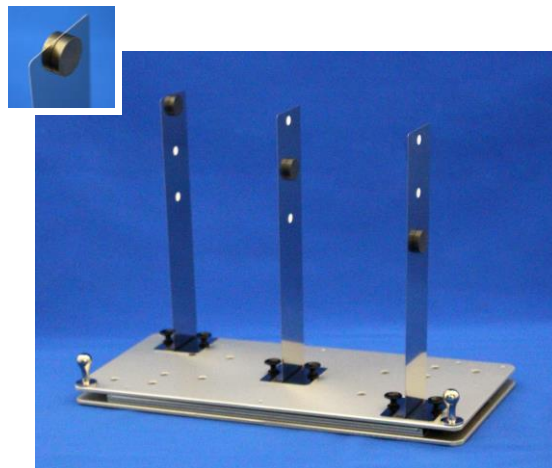
加振方法 : 手動(スライド方式)  
 加振方向 : 長辺方向  
 ストローク : ±50 mm  
 寸法 : 約 380 × 166 × 20 mm

### ■振動模型

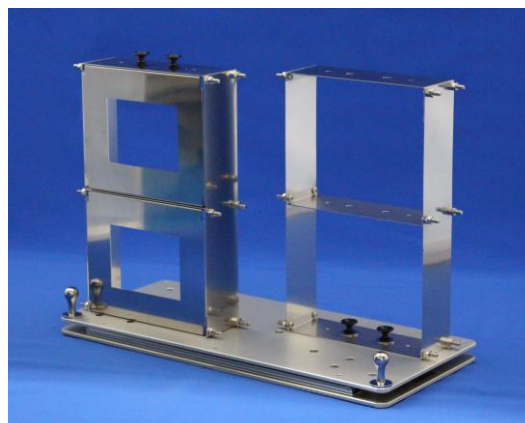
- 1) 倒立振り子(長さ 250 mm、板厚 0.2 mm) : 3 個  
 ※錘により周期約 0.5 秒、1 秒等に可変  
 錘(周期調整用磁石) 8 g φ20 × 5 mm : 12 個
- 2) 二階建模型  
 建物本体(約 50 × 150 × 250 mm) : 2 個  
 周期調整用錘 : 2 個  
 耐震壁 : 2 個  
 制振ブレース(シリンダ式) : 1 組 (2 個)
- 3) 免震装置  
 免震機構(ローラ) : 1 個  
 免震受台(曲率型、斜面型) : 各 1 個

### ■ケース

寸法 : 約 437 × 379 × 130 mm  
 総重量 : 約 5.4 kg



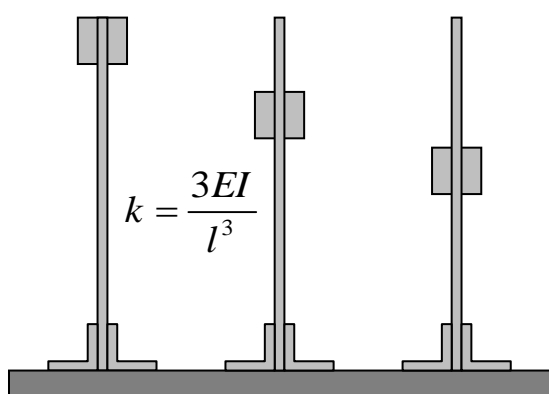
倒立振り子 組立例



二階建模型 組立例

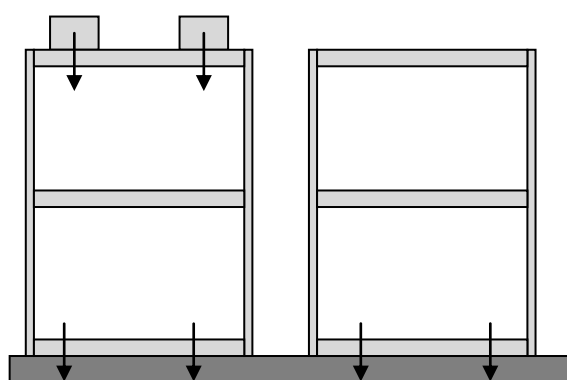
## 使用例

一番上の白印に 二番目の白印に 三番目の白印に  
 錘をつける 錘をつける 錘をつける



ばね定数の変化

周期調整用錘を差し込む



重い屋根による質量効果

応用地震計測株式会社  
 〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所7-14-37  
 TEL: 048-866-1228 FAX: 048-829-9982  
 Eメール: marketing@oyosi.co.jp ホームページ: http://www.oyosi.co.jp  
 名古屋営業所  
 〒463-8541  
 愛知県名古屋守山区瀬古東二丁目907番地 応用地質(株)内  
 TEL: 052-793-8388 FAX: 052-793-8380